

# 蔵王温泉 源七露天の湯

Zao Onsen Genshichi Rotennoyu  
(山形県山形市)



蔵王温泉スキー場は単一のスキー場としては日本最大である。私のお気に入りには黒姫。きれいに整地され、適度な斜度のバーンが延々と続くので、カービングで攻めるには最高である。しかし、蔵王温泉には欠点も多々ある。そのうちの 하나가歩く場所の多さだ。スノーボード一泣かせではないかと思う。

さて、スキーの後は温泉である。今回紹介するのは温泉街にある日帰り入浴施設である「源七露天の湯」。経路の道はかなりの坂道なので、雪がある場合は気合が必要だ。

中に入ると、フロントと休憩スペースがある。脱衣室への扉を開けるといきなり下りの階段が10段ほど。脱衣室はその先だ。脱衣室にはコインロッカーがないので、貴重品はフロント横の貴重品ロッカーに預けよう。50円コインを投入するタイプで、コインは戻ってこない。

脱衣室は脱いだ物を籠へ入れる。浴室には洗い場がなく、シャワーブースが3か所あるのみ。カーテンで仕切られたブースはとても狭く、カーテンが背中やふくらはぎに張り付くととても冷たい。ここは体を洗いに来る場所ではないということを理解しなければならないようだ。

浴槽は内湯に1つ、露天が2つある。木製の湯船の内湯はやや熱めで定員は10人ほど、手前の露天風呂はぬるめで定員は10人ほど、奥の露天は適温で定員は15人ほどだ。ただ、湯温は気象条件によって変わるので一定ではない。ぬるめの露天は、ぬるめが好きな私ですらぬるすぎると感じた。そのせいか、

誰も入っていなかった。露天風呂は岩風呂であり、周囲には雪景色が広がる。さすがは蔵王である。

ちなみに、源七露天の湯は酸性・含硫黄－マグネシウム－硫酸塩・塩化物温泉で、筋肉または関節の慢性的な痛みまたはこわばり（関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期）、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下（胃がもたれる、腸にガスがたまるなど）、軽症高血圧、耐糖能異常（糖尿病）、軽い高コレステロール血症、軽い喘息または肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状（睡眠障害、うつ状態など）、病後回復期、疲労回復、健康増進、アトピー性皮膚炎、尋常性乾癬、慢性湿疹、表皮化膿症、きりきず、皮膚乾燥症などに効くという。

山形には日本酒も豊富である。スキーと、温泉と、日本酒。日本は素晴らしい国だ。

DATA

名称	蔵王温泉 源七露天の湯
所在地	山形県山形市蔵王温泉荒敷 862-1
電話	023-693-0268
営業時間	9：00～21：00（水曜日は 14：00～21：00）
定休日	無休
入浴料	大人 550 円、小学生 300 円
サウナ	なし
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2021 年某月某日
取材	銭湯愛好会東京支部
最寄りのスキー場	山形蔵王温泉スキー場